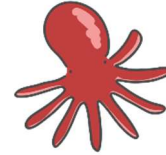


# いるかぐみだより

## 10月号



2025年10月  
天沼保育園  
いるかぐみ

先日はあそぼう会へのご参加ありがとうございました。緊張した場面もあったようですが、終わった後や子ども席で待っている間に「たのしいー」「もっとやりたい」と笑顔で話していた姿がとても印象的でした。くじら組さんの競技を見て、やりたいこともさらに増えたようです。

次は遠足があります。クラス内に貼っている水族館の写真を見ながら「早く行きたーい」「お弁当はここで食べるのか」「プリンセスの水筒とお弁当で行くよ」などと遠足の話を楽しんでいます。当日は朝早くの集合、準備のご協力よろしくお願いいたします。遠足の詳細はおたより“バス遠足について”をご覧ください。

### “みんなで遊ぶのが楽しい”

あそぼう会が終わってから以前よりもみんなで遊ぶのが楽しい様子の子どもたち。最近では園庭へ出ると誘い合ってルールのある遊び(氷鬼、増え鬼、かくれんぼ、相撲など)を楽しんでいます。鬼になりたいがためにずるをしたり遊びの途中で新たなゲームを始めたりと、「それ、ずるいよ。」という言葉も聞こえてくるようになっています。以前は「せんせい、〇〇くんが…」と保育者を頼ることが多かった子どもたちですが、自分たちでも「もう一回やろう。」「ちょっと鬼、集まって。」などと子ども同士で話そうとする姿も見られています。あそぼう会をきっかけにクラスでたくさん意見を聞いたり考えたりする機会をつくってきました。その結果の姿かなと感じています。まだまだ子ども同士では話がまとまらないことも多くありますが、話し合ってみたり気持ちを伝えてみたりすることをたくさん経験する中で、人との関わり方やルールを守って遊ぶことの楽しさを学べると良いなと思っています。



### 跳び箱成功！

あそぼう会後もリズム遊びで“カエル”の動きを楽しんでいます。この動きは跳び箱の上達に効果的な動きになります。以前から時々跳び箱でも遊んでいたのですが、あそぼう会を終えて久しぶりに跳び箱を出したところ、前は跳べなかった子が数名、軽々と跳び箱を跳ぶことができるようになっていました。子どもたち自身はカエル跳びの遊びを楽しんでいただけのつもりが、跳び箱を跳ぶ力が身についていたのですね。「できた！」と嬉しそうに何度も跳んでいましたよ。リズム遊びの動きは他にも様々な体の発達を促すねらいがあります。引き続き保育の中で楽しんでいきたいと思っています。

